

Museum
Shop
News

ミュージアムショップからのお知らせ

溪斎英泉・歌川広重
木曾海道六拾九次之内 第三版 完成！

秋季特別企画展の開催に合わせ、新たな当館オリジナル図録が完成しました！当館コレクションを代表する作品の一つ、溪斎英泉と歌川広重による「木曾海道六拾九次之内」をご紹介します図録の第3版です。秋季特別企画展で出陳する当館所蔵作品計192点はもちろんのこと、国内外の所蔵機関よりご協力いただき、当館が所蔵していない摺りなどの参考図版も33点掲載いたしました。是非、ご自宅でも「木曾海道六拾九次之内」の「摺り違い」をお愉しみください。



オリジナル図録
『溪斎英泉・歌川広重
木曾海道六拾九次之内 第三版』
A4判（298 x 210mm）解説付き
175頁 2,800円（税込）



NEW!

中山道広重美術館公式LINE絵文字
「広重おじさん絵文字」Part1 販売中！

歌川広重の浮世絵作品に登場する個性豊かな「おじさん」たちが、LINE絵文字として皆さまの会話にお供します。ミニスタンプとしてもお使いいただけます。詳しくは、LINE STORE またはアプリ内スタンプショップにて「中山道広重美術館」でご検索ください。

NEW!

オリジナル「広重おじさん」タオルハンカチ、刺繍和片（わっぺん）ができました！

広重が描いたシリーズ、通称「隸書東海道」の「二川」に登場する旅人がオリジナルグッズになりました。赤い扇子を広げ、満足げな表情のかわいらしい旅人が、ワッペンと刺繍入りハンカチに。制作は、京都の刺繍ブランド「京京都」です。展覧会の後は、ぜひミュージアムショップにお立ち寄りください。

オリジナル刺繍今治タオルハンカチ 1,100円（税込）
オリジナル刺繍和片（わっぺん） 990円（税込）



中山道広重美術館

〒509-7201
岐阜県恵那市大井町 176-1
TEL(0573)20-0522 FAX(0573)25-0322
https://hiroshige-ena.jp
* JR 中央線恵那駅から直進徒歩約 5 分
* 中央自動車道恵那インターから約 5 分
ウェブミュージアムショップ↓
https://enahiroshigemuseum.stores.jp

連続講座について

2025/9-11

出版190年記念 「木曾海道六拾九次之内」大解剖

溪斎英泉と歌川広重による「木曾海道六拾九次之内」を取り巻くさまざまな要素を掘り下げます。各分野でご活躍の先生方によるご講演を通して、秋季特別企画展での作品鑑賞を一層お楽しみいただければ幸いです。

〈講座日程・内容〉	
秋季講座	第4回 9/7(日) 錦絵の生産と流通 大久保 純一（町田市立国際版画美術館館長・すみだ北斎美術館館長）
	第5回 10/4(土) 溪斎英泉が描いた世界 松田 美沙子（山梨県立博物館学芸員）
	第6回 11/9(日) 歌川広重の画業と生涯 浅野 秀剛（大和文華館館長）

※日程・内容等を変更する場合がございます。
▲単独受講の当日席（若干数）は、1回 500円（観覧料別）。事前予約不可、先着順。
●場所：中山道広重美術館講座室（3F）
●時間：各回 午後1時30分～3時30分（質疑応答を含む）（予定）

展覧会案内

2025/12-2026/3

■企画展 浮世絵に描かれた忠孝の士たち 12/11(木)～2026/1/18(日)



江戸時代、主君や親に忠孝を尽くす士を取り上げた戯曲は、庶民の心を強く捉えました。本展では、三大敵討物に数えられる「曾我物語」などを主題とする浮世絵をご紹介します。
歌川広重「忠臣蔵 夜打六 焼香場」

■企画展 浮世絵東海道旅の空 – 隸書東海道を中心に –

【前期：日本橋～掛川】1/22(木)～2/23(月・祝)
【後期：袋 井～京都】2/27(金)～3/29(日)



江戸と京都を結び、多くの人々が往来した東海道。本展では、歌川広重「東海道」（通称・隸書東海道）を中心に、東海道の旅路をご紹介します。
歌川広重「東海道 廿八 五十三次 袋井」

○上記2企画展観覧料=大人520円、20名以上の団体料金は420円

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】
○毎週水曜日は観覧無料、フリーウェンズデー〈スポンサー〉(株)エナ重機
ナカヤマ・グループ(株)、デジタ
●毎週金曜日は観覧無料、フリーライダー〈スポンサー〉(株)銀の森コーポレーション、カネコグループ(カネコ・楽園住宅・木KeyPoint)、(株)サラダコスモ ちこり村

Webミュージアムショップ 公式ホームページ

hiroshige_ena
hiroshige_ena_museum
#nakasendohiroshigemuseumofart

18年ぶり、全点公開。

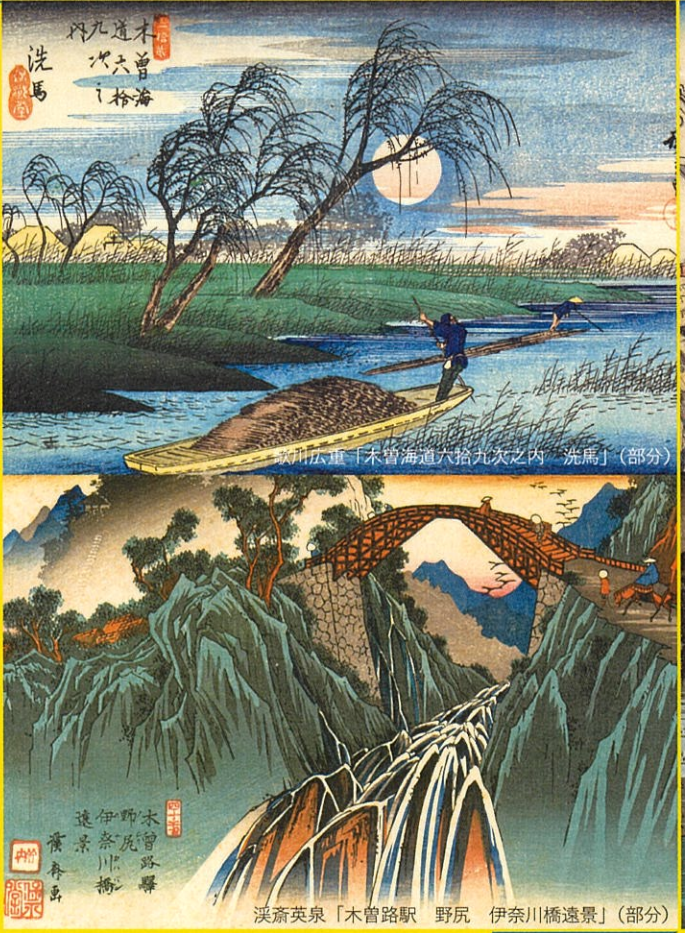
後期 中津川―大津

11/7(金)
12/7(日)



中期 小田井―落合

10/2(木)
11/3(月・祝)



中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art

Autumn Special Exhibition
The Sixty-nine Stations of the Kisokaidō
by Keisai Eisen & Utagawa Hiroshige:
The Delight of Print Variation

木曾海道六次之内 之 拾九次

会期 2025 8/28(木) - 12/7(日)
※3期全点入れ替え

Period 1: August 28th – September 28th
Period 2: October 2nd – November 3rd
Period 3: November 7th – December 7th



前期 日本橋―追分

8/28(木) - 9/28(日)

※掲載作品は全て当館蔵

秋季特別企画展 出版190年記念 溪斎英泉・歌川広重

木曾海道六拾九次之内 摺り違いの愉しみ



会期 2025 **8/28(木) - 12/7(日)**

※3期全点入れ替え

18年ぶり全点公開&徹底比較！

溪斎英泉と歌川広重による「木曾海道六拾九次之内」は、木曾街道(中山道の異称)を主題とする70枚揃のシリーズです。出版開始から190年を記念する本展では、当館所蔵の「木曾海道六拾九次之内」を2007年以来となる18年ぶりに全点公開。計192点を3期にわたり宿場ごとに出版し、増し摺りに伴う多様なバリエーションや異版(変わり図)など、出版時期によって異なる摺りの表現を徹底比較します。浮世絵鑑賞のディープな視点から、「摺り違い」を見比べる愉しみをご提案する展覧会です。

また、館蔵「木曾海道六拾九次之内」192点のうち121点は、恵那市の実業家・田中春雄氏(1919-2012)からご寄贈を受けた作品群「田中コレクション」に属しています。本展では、「木曾海道六拾九次之内」以外の「田中コレクション」の名品も各期15点程度展示し、旧蔵者である田中氏の功績をご紹介します。

「木曾海道六拾九次之内」とは

天保6～9年(1835-38)頃に制作・出版された「木曾海道六拾九次之内」は、起点・日本橋と中山道69宿の各地を主題とする浮世絵風景画シリーズです。溪斎英泉が24図を描いた後、作画を引き継いだ歌川広重が47図(「中津川」の異版を含む)を手掛けており、結果的に合作となっています。当館は、田中コレクション「木曾海道六拾九次之内」71点を例年秋に展覧しています。

浮世絵版画の「摺り違い」とは

流行の変遷が目まぐるしい役者絵や美人画とは異なり、風景画は長期的な販売が可能でした。英泉と広重による「木曾海道六拾九次之内」も、版元を変えながら嘉永元年(1848)以降まで増し摺りが続けられました。そのため、同じ図柄でも、配色や技法など摺りの違いによって全く異なる印象の作品が複数存在します。当館では、「木曾海道六拾九次之内」を計192点(田中コレクション121点、2003年度購入作品70点、2022年度購入作品1点)所蔵しています。



左: 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 須原」(初摺)[中期出品]
右: 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 須原」(後摺)[中期出品]

Autumn Special Exhibition The Sixty-nine Stations of the Kisokaido by Keisai Hiroshige & Utagawa Hiroshige: The Delight of Print Variation

Period 1: August 28th – September 28th Period 2: October 2nd – November 3rd Period 3: November 7th – December 7th

観覧料 一般820円(20名以上の団体は660円)
▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
場所 展示室1、2(1、2F)
休館日 毎週月曜日(ただし9/15、10/13、11/3、24は除く)、9/16(火)、24(水)、10/14(火)、11/25(火)、展示替え期間(9/29(月)～10/1(水)、11/4(火)～6(木))
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

関連イベント

■木曾海道〈おじさん〉探しクイズ
日時: 随時(出品作品中の登場人物をワークシートで出題)
場所: 展示室1、2(1、2F)
■学芸員による作品ガイド
日時: 前期 9/14(日)、中期 10/12(日)、後期 11/16(日) 各日午前10時30分～(40分程度)
場所: 展示室1、2(1、2F)

前期 8/28(木) - 9/28(日)

中山道の起点・日本橋(現・東京都中央区)から追分宿(現・長野県北佐久郡軽井沢町)までを出陳。英泉作品の割合が多く、水墨画を彷彿とさせる緻密な風景描写や生き生きとした人物描写をお楽しみいただけます。



東海道の宿場町や桜の名所など、広重による風景画の名品を展示します。また、当館は、田中氏の悲願を受け継ぎ開館以来収集を目指してきた「雪月花三部作」を、2024年度にコンプリートいたしました。広重の最晩年の画業を代表する三部作を、初めてそろいで公開いたします。



① 溪斎英泉「木曾街道続ノ一 日本橋雪之曙」
② 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 軽井沢」
③ 歌川広重「木曾路之山川」(雪)
④ 歌川広重「武陽金沢八勝夜景」(月)
⑤ 歌川広重「阿波鳴門之風景」(花) ※初公開

中期 10/2(木) - 11/3(月・祝)

小田井宿(現・長野県北佐久郡御代田町)から落合宿(現・岐阜県中津川市)までを出陳。急峻な木曾谷地帯を通る木曾路 11 宿(賛川宿～馬籠宿)を含んでおり、自然豊かな山間の風景美が見どころです。



「田中コレクション」は、「歌川広重」と「中山道」を二大テーマに形成されました。田中氏がこだわりをもって収集された、中山道や岐阜にゆかりのある作品を展示します。



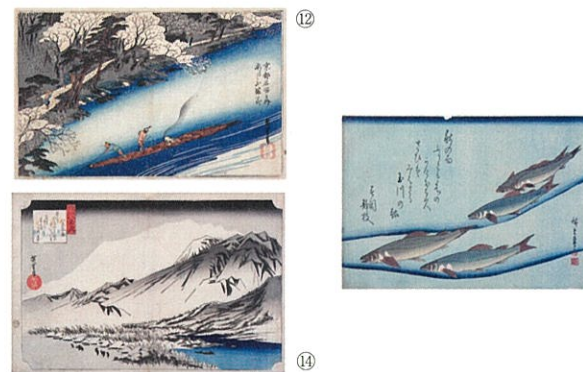
⑥ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 洗馬」
⑦ 溪斎英泉「木曾路駅 野尻 伊奈川橋遠景」
⑧ 歌川広重「六十余州名所図会 美濃 養老ノ滝」
⑨ 川瀬巴水「旅みやげ 第三集 木曾川蓬来岩」

後期 11/7(金) - 12/7(日)

中津川宿(現・岐阜県中津川市)から大津宿(現・滋賀県大津市)までを出陳。広重作品の割合が多く、旅心を誘う穏やかな風景描写が特長です。中でも、希少な「雨の中津川」や当館周辺地域を描いた雪の「大井」は必見です。



四季折々の風情や美しい摺り色が魅力の名所絵および花鳥画を展示します。田中氏の確かな審美眼による、選りすぐりの名品をご堪能ください。



⑩ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 中津川」
⑪ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」
⑫ 歌川広重「京都名所之内 あらし山満花」
⑬ 歌川広重「(魚づくし あゆ)」
⑭ 歌川広重「近江八景之内 比良暮雪」

※掲載作品は全て当館蔵